

令和6(2024)年度 年間指導・評価計画

第3学年

令和6年7月

砧の学び舎 世田谷区立砧中学校

月	指導内容（1学期）	観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に課題に取り組む態度
4月	「深まる学びへ」	〔言葉の特徴や使い方に関する事項〕 ○学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れる。 （Bと判断する基準） ・学年別漢字配当表に示された漢字をおおむね書き、常用漢字をおおむね書くことができる。 （Aと判断する基準） ・学年別漢字配当表に示された漢字を書き、常用漢字を正しく書読むことができる。	〔A話すこと・聞くこと〕 ○自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。 （Bと判断する基準） ・自分の立場や考えを明確にして話の構成を工夫することができる。 （Aと判断する基準） ・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫することができる。	〔知識・技能〕 ・語句を増やそうと自分なりに工夫して理解を深めようとしている。 ・情報の信頼性について自分なりの考え方を持とうとしている。 ・古典を主体的に読み、言葉遣いに慣れ親しもうとしている。
5月	「視野を広げて」	○語句の量を増やし、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにする。 （Bと判断する基準） ・語句の量を増やし、慣用句や四字熟語などについて理解をおおむね深めている。 （Aと判断する基準） ・語句の量を増やし、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、表現に活用できている。	〔B書くこと〕 ○目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にする。 （Bと判断する基準） ・目的や意図に応じて、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことをおおむね明確にすることができる。 （Aと判断する基準） ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすることができる。	〔思考・判断・表現〕 ・話題や方向をとらえて発言したり、相手の発言を注意して聞き取ろうとしている。 ・文章を書くための材料を主体的に集め、自分の表現に役立てようとしている。 ・文書を読んで、内容を進んで理解しようとしている。
6月	「情報社会を生きる」	○話や文章の種類とその特徴について理解を深めること。 （Bと判断する基準） ・話や文章の種類とその特徴についておおむね理解を深めることができる。 （Aと判断する基準） ・話や文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。	〔C読むこと〕 ○文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉える。 （Bと判断する基準） ・文章の展開を的確に理解できる。 （Aと判断する基準） ・文章の展開を的確に理解し、人間や社会への考えを深めることができる。	
7月	「言葉とともに」	〔情報の扱い方に関する事項〕 ○情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと。 （Bと判断する基準） ・情報の信頼性の確かめ方をおおむね理解し使うことができる。 （Aと判断する基準） ・情報の信頼性の確かめ方を理解し適切に使うことができる。 〔我が国の言語文化に関する事項〕 ○歴史的背景などに注意して古典を読む。 （Bと判断する基準） ・古文の言葉遣いの特徴を理解することができる。 （Aと判断する基準） ・古文の言葉遣いの特徴に慣れ新しく接する古文の中にもその特徴を発見することができる。		
評価方法		観察 小テスト ワークシート 定期考査	観察 ワークシート 作品 作文 定期考査	観察 ワークシート 作文 定期考査

	指導内容	観 点 別 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5月	1章 式の計算 1 多項式の乗法 2 因数分解	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
6月	2章 平方根 1 平方根 2 平方根の計算	・数の平方根の必要性和意味を理解している。 ・有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準 A 十分満足できる基準	・単項式と多項式の計算に興味を持ち、その意味や計算の方法などに関心をもつ。 ・単項式と多項式の計算、及び式の展開や因数分解などができる。 ・乗法公式を基に計算の複雑な多項式の計算についても進んで解くことができる	・単項式と多項式の計算の方法を、既習の文字式の計算と関連付けて考えることができる。 ・意欲的に数学の問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとしている。 ・問題における考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	・乗法公式を用いながら式を展開しようとしている ・単項式と多項式の計算に興味を持ち、その意味や計算の方法などに関心をもちながら粘り強く解くことができる。 ・単項式、多項式の違いを理解し、自ら様々な問題を解こうとしている。
評価方法		定期考査 小テスト 授業の観察 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等) ノート	定期考査 小テスト 授業の観察 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等) ノート	定期考査 小テスト 授業の観察 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等) ノート

	指 導 内 容	観 点 別 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7月 9月 10月 11月 12月	3章 2次方程式 1 2次方程式の解き方 2 2次方程式の活用 4章 関数 $y=ax^2$ 1 関数 $y=ax^2$ 5章 相似な図形 1 相似な図形 2 平行線と相似 3 相似と計量 6章 円 1 円周角と中心角	2次方程式の意味やその解の意味を理解している。 - 平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 - 因数分解や解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 - 事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることことができる。 - 関数 $y=ax^2$ について理解している。 - 事象の中には関数$y=ax^2$として捉えられるものがあることを知っている。 - 関数$y=ax^2$を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 - 色々な事象の中に、関数関係があることを理解している。 - 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 - 基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 - 誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を$a \times 10^n$の形に表現することができる。 - 円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 - 円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。	- 平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 - 具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。 - 関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 - 関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 - 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 - 平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 - 相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 - 円周角と中心角の関係性を見いだすことができる。	2次方程式の必要性和意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 - 関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考え、を生活や学習に生かそうとしている。 - 関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 - 図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 - 相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 - 円周角と中心角の関係性について考える - 円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準 A 十分満足できる基準	2次方程式・関数・相似な図形・円の基礎的な知識や技能をよく身につけている。 2次方程式・関数・相似な図形・円についての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。	- 方程式・関数・相似な図形・円の基礎的な技能を十分身につけている。 - 考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な思考・判断に基づいて自らの考えを表現している。	- 様々な事象を2次方程式・関数$y=ax^2$・相似な図形・円でとらえたり、それらの性質や関係を見いだしたりするなど、数学的に考え表現することに興味をもつ。 - 二次方程式・関数・円について興味をもち意欲的に数学の問題を解こうとしている。既習事項を基に様々な問題に前向きに考えたりしながら取り組むことができる
評価方法		定期考査 小テスト 授業の観察 ノート 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等)	定期考査 小テスト 授業の観察 ノート 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等)	定期考査 小テスト 授業の観察 ノート 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等)

	指 導 内 容	観 点 別 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1月	7章 三平方の定理 1 三平方の定理 2 三平方の定理の活用	- 三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 - 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 - 三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	- 三平方の定理を見いだすことができる。 - 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	- 三平方の定理を見いだそうとしている。 - 三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2月	8章 標本調査 1 標本調査	- 標本調査の必要性和意味を理解している。 - コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。	- 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 - 簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	- 標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 - 標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
3月	- 入試に向けた問題演習 3年間のまとめ			
評価基準	B おおむね満足できる基準	三平方の定理や標本調査に関する基礎的な知識や技能をよく身に付けている。	意欲的に数学の問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとしている。	様々な事象を三平方の定理でとらえたり、それらの性質や関係を見いだしたり、母集団から標本を抽出し、その傾向を読み取ったりするなど、数学的に考え表現することに関心をもつ。
	A 十分満足できる基準	三平方の定理や標本調査についての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。	考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な思考で論理的に表現することができる	三平方の定理や標本調査などで既習したことを身近な生活に活かしながら考えることができる。
評価方法		定期考査 小テスト 授業の観察 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等) ノート	定期考査 小テスト 授業の観察 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等) ノート	定期考査 小テスト 授業の観察 課題提出物 (ワーク・プリント・テスト直し・レポート等) ノート

月	年間指導計画		観点別評価規準		
	＜理科1＞	＜理科2＞	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
4月	単元1 運動とエネルギー	単元2 生命のつながり	＜理科1 単元1＞ 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギー、エネルギーを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 ＜理科2 単元2＞ 生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	＜理科1 単元1＞ 運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験を行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギー、エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。 ＜理科2 単元2＞ 生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	＜理科1 単元1＞ 運動とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ＜理科2 単元2＞ 生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
5月	1章 力の合成と分解	1章 生物の成長とふえ方			
6月	2章 水中の物体に加わる力	2章 遺伝の規則性と遺伝子			
7月	3章 物体の運動	4章 仕事とエネルギー			
評価基準	A：十分満足できる。		学習内容に対して具体的な例を出しながら適切に説明している。課題を理解し、適切な方法で解決している。	学習内容に対して観察・実験を通して探求の過程を振り返りながら規則性を見だし、根拠を示しながら適切に表現している。	学習内容について、自ら課題を設定し、見通しを持って観察・実験を行い、振り返ったりしながら主体的に課題を解決しようとしている。
	B：おおむね満足できる		学習内容に対して説明している。教科書の記述に沿って課題を解決している。	規則性を見出して表現している。	設定した課題に沿って実験を立案して行い、課題を解決しようとしている。
	支援：基準に達しない場合の支援		日常生活や教科書の例から取り上げて説明する。	学習内容を確認する。	日常生活などから例を提示する。
おもな評価資料と評価方法			・授業への取り組み ・定期考査 ・ノートの記録 ・実験・観察のレポート ・小テスト ・課題提出物	・授業への取り組み ・定期考査 ・ノートの記録 ・実験・観察のレポート ・発表 ・小テスト ・課題提出物	・授業への取り組み ・ノートの記録 ・実験・観察のレポート ・課題提出物

月	年間指導計画		観点別評価規準		
	＜理科1＞	＜理科2＞	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
9月 <					

月	年間指導計画		観点別評価規準		
	<理科1>	<理科2>	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
1月	単元5 地球と宇宙	単元6 地球の明るい未来のために 1章 自然環境と人間のかわり	<理科1・2 単元6> 日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境、エネルギーと物質、自然環境の保全と科学技術の利用を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	<理科1・2 単元6> 身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断している。 日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断している。	<理科1・2 単元6> 自然と人間に関する事物・現象、科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2月	単元6 地球の明るい未来のために				
3月	2章 科学技術と人間				
	終章 これからの私たちの暮らし				
評価基準	A：十分満足できる。		学習内容に対して具体的な例を出しながら適切に説明している。課題を理解し、適切な方法で解決している。	学習内容に対して観察・実験を通して探求の過程を振り返りながら規則性を見だし、根拠を示しながら適切に表現している。	学習内容について、自ら課題を設定し、見通しを持って観察・実験を行い、振り返ったりしながら主体的に課題を解決しようとしている。
	B：おおむね満足できる		学習内容に対して説明している。教科書の記述に沿って課題を解決している。	規則性を見出して表現している。	設定した課題に沿って実験を立案して行い、課題を解決しようとしている。
	支援：基準に達しない場合の支援		日常生活や教科書の例から取り上げて説明する。	学習内容を確認する。	日常生活などから例を提示する。
おもな評価資料と評価方法			・授業への取り組み ・定期考査 ・ノートの記録 ・実験・観察のレポート ・小テスト ・課題提出物	・授業への取り組み ・定期考査 ・ノートの記録 ・実験・観察のレポート ・発表 ・小テスト ・課題提出物	・授業への取り組み ・ノートの記録 ・実験・観察のレポート ・課題提出物

令和6年度 社会科 1学期 評価基準 124 世田谷区立砧中学校

		観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう態度
4 5 6 7	<歴史的分野> 二度の大戦と日本 現代の日本と世界	● 課題を探究することなどを通して、近現代の日本の政治・経済・社会や文化、日本を取り巻く諸外国の動向についての知識を身に付けている。	● 工業化の進展、政治・社会・経済の変化やその影響、議会政治や外交の展開、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、諸外国と日本の関係などに注目し、多面的・多角的に考察して表現している。 ● 近現代の日本の様子を大観して、諸資料から時代ごとの特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	● 近現代の日本と諸外国の様子について、諸資料を用いて学習方法を工夫しながら主体的に学ぼうとしている。
評価基準	B 概ね満足できる規準	● 近現代の日本の政治・経済・社会や文化、日本を取り巻く諸外国の動向についての知識を概ね身に付けている。	● 近現代の日本や諸外国について、諸資料から考察し、表現できる。 ● 近現代の日本を大観して、その特色をまとめることができる。	● 近現代の日本や諸外国の様子について、諸資料を用いて工夫しながら主体的に学ぶことができる。
	A 十分満足できる規準	● 課題を探究することなどを通して、近現代の日本の政治・経済・社会や文化、日本を取り巻く諸外国の動向についての知識を十分身に付けている。	● 近現代の日本や諸外国について、諸資料から多面的・多角的に考察し、表現できる。 ● 近現代の日本を大観して、その特色を多面的・多角的に考察し自分の言葉でまとめることができる。	● 近現代の日本や諸外国の様子について、諸資料を用いて主体的に学び、更に自分なりの課題を見つけて解決のための方策を模索することができる。
評価方法		定期考査、レポート、提出物	定期考査、レポート、提出物	定期考査、レポート、提出物

令和6年度 社会科 2学期 評価基準 124世田谷区立砦中学校

		観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう態度
9 10 11 12	<公民的分野> 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則 民主政治と政治参加 世界平和と人類の福祉の増大	課題を探究することなどを通して、人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加についての知識を身に付けている。	諸資料や事例から、人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加について多面的・多角的に考察し、表現することができる。	人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加について、諸資料や事例から学習方法を工夫して主体的に学ぼうとしている。
評価基準	B 概ね満足できる規準	人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加についての知識を概ね身に付けている。	諸資料や事例から、人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加について考察し、表現することができる。	人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加について、諸資料を用いて学習方法を工夫しながら主体的に学ぶことができる。
	A 十分満足できる規準	人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加についての知識を十分身に付けている。	諸資料や事例から、人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加について多面的・多角的に考察し、表現することができる。	人権や日本国憲法の精神、国や地方の政治の仕組み、国民の政治参加について、諸資料を用いて学習方法を工夫しながら主体的に学び、更に自分なりの課題を見つけて解決のための方策を模索することができる。
評価方法		定期考査、レポート、提出物	定期考査、レポート、提出物	定期考査、レポート、提出物

令和6年度 社会科 3学期 評価基準 124世田谷区立砦中学校

		観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう態度
1 2 3	世界平和と人類の福祉の増大 よりよい社会を目指して	● 課題を追及したり解決する活動を通して、世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについての知識を身に付けている。	● 諸資料や事例から、世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについて多面的・多角的に考察し、表現できる。	● 世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについて、諸資料や事例から学習方法を工夫して主体的に学ぼうとしている。
評価基準	B 概ね満足できる規準	● 世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについての知識を概ね身に付けている。	● 諸資料や事例から、世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについて考察し、表現できる。	● 世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについて、諸資料や事例から主体的に学ぶことができる。
	A 十分満足できる規準	● 世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについての知識を十分身に付けている。	● 諸資料や事例から、世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについて多面的・多角的に考察し、現代社会の課題に対する方策などを立案することができる。	● 世界平和の実現や人類の福祉の増大、現在人類が抱えている諸課題や持続可能な社会に向けた取り組みについて、諸資料や事例から主体的に学び、更に自分なりの課題を見つけて解決のための方策を模索することができる。
評価方		定期考査、提出物、 ワークシート	定期考査、提出物 ワークシート	定期考査、提出物 ワークシート

月	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	◆公民的分野◆ ＜現代社会と私たち＞ 現代社会の特色と私たち 私たちの生活と文化 現代社会の見方や考え方	・現代社会の特色や、現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。	・位置や空間的広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治・経済・国際関係にあたえる影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。	・私たちが生きる現代社会と文化の特色、現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。
7 9 10 11 12 1 2 3	＜私たちの暮らしと経済＞ 消費生活と市場経済 生産と労働 市場経済の仕組みと金融 財政と国民の福祉 これからの経済と社会	・経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、現代社会の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ・社会資本の整備、環境の保全、少子高齢化社会における社会保障の充実・安定化、消費者保護、財政及び租税の意義、国民の納税の義務について、それらの意義を理解している。	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割、雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、国や地方公共団体が私たちの社会生活に対して果たす役割、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	・市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	・上に示した様々な事項・事象・意義について、概ね理解し、その知識を身に付けている。	・上に示した様々な事項・事象・意義・役割について、いくつかの着目点から多面的・多角的に考察し、概ね的確に表現している。	・私たちが生きる現代社会について学ぼうとする姿勢を持ち、よりよい社会の実現を視野に、そこでみられる課題を発見し、関わろうとしている。
	A 十分満足できる基準	・上に示した様々な事項・事象・意義について、十分理解し、その知識を身に付けている。	・上に示した様々な事項・事象・意義・役割について、多面的・多角的に考察し、十分的確に表現している。	・私たちが生きる現代社会について進んで学ぼうとする姿勢を持ち、よりよい社会の実現を視野に、そこでみられる課題の解決に向けて主体的に関わろうとしている。
評価方法		授業観察 課題提出 ワークシート 定期考査 ト	授業観察 課題提出 ワークシート 定期考査	授業観察 課題提出 ワークシート 定期考査

月	単元タイトル （題材）	評価の観点のポイント		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	[知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。[技能]受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合って書いたりする技能を身につけている。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取っている。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ろうとしている。
	学び方 コーナー①			英語の語いや表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質についての知識を活用しようとしている。
	Unit 1 Sports for Everyone	[知識]現在完了形（経験用法）を用いた文、SVOC（C＝形容詞）、SVOO（that 節）の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在完了形（経験用法）、SVOC（C＝形容詞）、SVOO（that 節）の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝え合う技能を身につけている。	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしている。	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしようとしている。
5	Let's Write 1	[知識]手紙を書く際の基本的な構成や表現を理解している。 [技能]手紙を書く際の基本的な構成や表現を用いて、好きな有名人などに向けて、自分の気持ちや感想を伝える手紙を書く技能を身につけている。	好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書いている。	好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書こうとしている。
	Let's Listen 1	[知識]話の流れを示す語句の意味や働きを理解している。 [技能]話の流れを示す語句の意味や働きの理解をもとに、ディスカッションを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取っている。	自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取ろうとしている。

6	Unit 2 Haiku in English	[知識]現在完了形（完了・継続用法），現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在完了形（完了・継続用法），現在完了進行形を用いた文の理解をもとに，現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。	日本の伝統文化の魅力を知るために，言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり，お互いのことを知るために，好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしている。	日本の伝統文化の魅力を知るために，言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり，お互いのことを知るために，好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしようとしている。
	Let's Talk 1	[知識]歓迎の気持ちを伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能]初対面の場面で，歓迎の気持ちを伝える表現を用いて言葉をかけたり，相手に質問したり答えたりする技能を身につけている	初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように，相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり，相手に質問したり答えたりしている。	初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように，相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり，相手に質問したり答えたりしようとしている。
	Grammar for Communication 1	[知識]現在完了形，現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在完了形や現在完了進行形を用いて，これまでの経験や，過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につけている。		
	Learning <i>SCIENCE</i> in English	[知識]食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きを理解している。[技能]食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きの理解をもとに，生態系について伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。	生態系に起こっている問題を知るために，人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり，生物同士の関係性を整理し，情報を伝え合ったり書いたりしている。	生態系に起こっている問題を知るために，人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり，生物同士の関係性を整理し，情報を伝え合ったり書いたりしようとしている。
	Let's Listen 2	[知識]長い話を聞くときのメモの取り方を理解している。 [技能]長い話を聞くときのメモの取り方の理解をもとに，講演を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように，社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えている。	話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように，社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えようとしている。

7	Unit 3 Animals on the Red List	[知識]〈It is ... (for + (人など)) + to〉の文、〈want + (人など) + to〉や〈let [help] + (人など) + 動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]〈It is ... (for + (人など)) + to〉の文、〈want + (人など) + to〉や〈let [help] + (人など) + 動詞の原形〉を用いた文の理解をもとに、自分たちにとって大切なことやだれかにしてほしいことについて伝え合う技能を身につけている。	環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしている。	環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしようとしている。
	Let's Write 2	[知識]自分の意見とその理由や根拠を書くための基本的な構成や表現を理解している。 [技能]社会的な話題に関する英文を読んで、理由や根拠を述べるための基本的な構成や表現を用いて、自分の意見を書く技能を身につけている。	社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書いている。	社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書こうとしている。
	Grammar for Communication 2	[知識]不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]不定詞を用いて、人にしてほしいことや、人にとって大切なことなどを伝える技能を身につけている。		
	学び方コーナー ②			「主題文」「支持文」「結論文」をつなげて、パラグラフを構成しようとしている。
	Stage Activity 1 My Activity Report	[知識]Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]Unit 3 までの学習事項を用いて、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりする技能を身につけている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。
	Let's Read 1 A Mother's Lullaby	[知識]場面や人物の心情を表す表現を理解している。 [技能]場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って場面の变化や登場人物の心情を読み取る技能を身につけている。	気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えている。	気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。

9	Let's Listen 3	[知識]未知語に対応して内容を聞き取る方法を理解している。 [技能]未知語に対応して内容を聞き取る方法の理解をもとに、災害情報を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取っている。	どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取ろうとしている。
	Unit 4 Be Prepared and Work Together	[知識]間接疑問文と SVOO (what 節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]間接疑問文と SVOO (what 節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の理解をもとに、どこにあるか、どのように行動するかなどを伝え合ったり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。	防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしている。	防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしようとしている。
	Let's Talk 2	[知識]手助けを申し出る表現の意味や働きを理解している。 [技能]困っている相手に対して、手助けを申し出る表現を用いて言葉をかけたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしている。	困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
	Learning CIVICS in English	[知識]選挙や投票に関する語句の意味や働きを理解している。 [技能]選挙や投票に関する語句の意味や働きの理解をもとに、対話や資料からの情報を整理し、自分の意見を伝え合う技能を身につけている。	選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしている。	選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしようとしている。
	Let's Listen 4	[知識]ニュースや国の紹介で使われる表現の意味や働きを理解している。 [技能]ニュースや国の紹介で使われる表現の意味や働きの理解をもとに、テレビ番組の音声を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を捉えている。	自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を捉えようとしている。

10	Unit 5 A Legacy for Peace	[知識]名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which] (主格・目的格)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which] (主格・目的格)を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしようとしている。
	Let's Write 3	[知識]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現を理解している。 [技能]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、資料から読み取った情報についてレポートを書く技能を身につけている。	興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見とを整理し、まとまりのあるレポートを書いている。	興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見とを整理し、まとまりのあるレポートを書こうとしている。
	Grammar for Communication 3	[知識]後置修飾を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]後置修飾を用いて、情報を加えて説明する技能を身につけている。		
	Stage Activity 2 Discover Japan	[知識]Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]Unit 5 までの学習事項を用いて、日本や郷土の文化について書かれた文章を参考にしたりやり取りをしたりすることで、詳しい情報を加えながら紹介文を書く技能を身につけている。	日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介している。	日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介しようとしている。
	Let's Listen 5	[知識]時系列で経歴を伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能]時系列で経歴を伝える表現の意味や働きの理解をもとに、インタビューを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えている。	働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えようとしている。
11	Unit 6 Beyond Borders	[知識]仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願い事や架空の話などを伝える技能を身につけている。	国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりとしている。	国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりしようとしている。
	Let's Talk 3	[知識]賛成や反対とその理由を述べる表現の意味や働きを理解している。 [技能]食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、賛成や反対とそ	議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合っている。	議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとしている。

		の理由を述べる表現を用いて、主張を伝え合う技能を身につけている。		
	Grammar for Communication 4	[知識] 仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 仮定法を用いて、願いや現実とは異なることを伝える技能を身につけている。		
	Let's Listen 6	[知識] スピーチの構成を理解している。 [技能] スピーチの構成の理解をもとに、中学校生活の思い出について、スピーチを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。	スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。
	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate	[知識] Unit 6 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能] Unit 6 までの学習事項を用いて、ある論題について賛成・反対の立場を決めて、主張とその理由を明確にしながら、意見を伝え合う技能を身につけている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしようとしている。
12	Let's Read 2 Power Your Future	[知識] 長所と短所を比較して述べる文章の構成を理解している。 [技能] 長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	自分にできることや感想などを述べるができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。	自分にできることや感想などを述べるができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えようとしている。
1	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs	[知識] メッセージを伝える文章の構成を理解している。 [技能] メッセージを伝える文章の構成の理解をもとに、生き方について書かれたスピーチの原稿を読み取る技能を身につけている。	メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えている。	メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えようとしている。
2 3	学び方コーナー ③			楽しく英語を学び続けるために、自分に合った英語の学習方法を見つけ、実際に取り組もうとしている。

	指 導 内 容	観 点 別 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月5月	日本の歌の美しさ 「花」	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。(知) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。(技)	音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。
6月	曲想や語感を生かした表現 「大地讃頌」	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。(知) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。(技)	音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。
7月	国民楽派の音楽鑑賞「ブルタバ」	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(知) 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。(知)	音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
	アルトリコーダーの奏法 ※ことばの力を高める言語活動例を活用する	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(知) 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。(技)	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 それぞれの曲にふさわしい声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、表現している。 曲想と構造とのかかわりについて理解し鑑賞活動を行っている。	音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考え、歌唱表現している。 音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きなどが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考えながら鑑賞している。	歌詞の内容や曲想に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 さまざまなポピュラー音楽の曲想の違いに関心を持ち、鑑賞活動を行っている。
	A 十分満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を曲の背景とも関連付けて理解している。 それぞれの曲にふさわしい声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、表現を深めている。 曲想と構造とのかかわりについて理解し、聞き比べて鑑賞活動を行っている。	音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。 音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きなどが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考えながら音楽の良さや美しさを味わって鑑賞している。	歌詞の内容や曲想に関心を持ち、より豊かな表現となるように意欲的に取り組んでいる。 さまざまなポピュラー音楽を聴き比べて、曲想の違いに関心を持ち、鑑賞活動を行っている。
評価方法		実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	授業の観察 課題の提出と取り組み状況 定期考査

	指 導 内 容	観 点 別 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月10月 11月 12月	アルトリコーダーの奏法	(1学期からの継続)	(1学期からの継続)	(1学期からの継続)
	さまざまな曲想の表現 合唱コンクール	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。(知) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声, 言葉の発音, 身体の使い方などの技能を身に付けている。(技) 創意工夫を生かし, 全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。(技)	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャア, 強弱, 形式, 構成を知覚し, それらの働きの生み出す特質や雰囲気を感じながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考え, 曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち, 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。
	名曲の鑑賞 鑑賞「水の戯れ」 「アランフェス協奏曲」 西洋の音楽家について	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史, 他の芸術との関わりについて理解している。(知)	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャア, 強弱, 形式, 構成を知覚し, それらの働きの生み出す特質や雰囲気を感じながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに, 生活や社会における音楽の意味や役割について考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史, 他の芸術との関わりに関心をもち, 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
	曲想や語感を生かした表現 「帰れソレントへ」 ※ことばの力を高める言語活動例を活用する	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。(知) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声, 言葉の発音, 身体の使い方などの技能を身に付けている。(技)	音色, リズム, 速度, 旋律, 強弱を知覚し, それらの働きの生み出す特質や雰囲気を感じながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考え, 曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち, 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。
評価基準	B おおむね満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 それぞれの曲にふさわしい声, 言葉の発音, 身体の使い方などの技能を身に付け、表現している。 音楽の特徴と背景とのかかわりについて理解し鑑賞活動を行っている。	音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きの生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考え、歌唱表現している。 音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きなどが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考えながら鑑賞している。	歌詞の内容や曲想に関心を持ち、表現活動を行っている。 音楽の特徴と背景とのかかわりを関連付けて、鑑賞活動を行っている。
	A 十分満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を曲の背景とも関連付けて理解している。 それぞれの曲にふさわしい声, 言葉の発音, 身体の使い方などの技能を身に付け、表現を深めている。 音楽の特徴と背景とのかかわりについて総合的に関連付けて鑑賞活動を行っている。	音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きの生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。 音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きなどが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考えながら音楽の良さや美しさを味わって鑑賞している。	歌詞の内容や曲想に関心を持ち、より豊かな表現となるように意欲的に取り組んでいる。 音楽の特徴と背景とのかかわりを関連付けて、楽しみながら主体的・共同的に鑑賞活動を行っている。
評価方法		実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	授業の観察 課題の提出と取り組み状況 定期考査

	指 導 内 容	観 点 別 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1月 2月 3月	アルトリコーダーの奏法 様々な曲想の表現 日本の心を表す歌 「混声合唱曲」 「卒業式式歌」 ※ことばの力を高める言語活動例を活用する	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。（技） 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用方などの技能を身に付けている。（技） 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。（技）	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造とのかかわりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・共同的に器楽の学習活動に取り組んでいる。 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。
評価基準	B おおむね満足できる基準	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 全体の響きや各声部の音などを聴きながら演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 それぞれの曲にふさわしい声、言葉の発音、身体の使用方などの技能を身に付け、表現している。	音楽の構造と働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考え、歌唱表現している。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら器楽の学習活動に取り組もうとしている。 歌詞の内容や曲想に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。
	A 十分満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を曲の背景とも関連付けて理解している。 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 それぞれの曲にふさわしい声、言葉の発音、身体の使用方などの技能を身に付け、表現を深めている。	音楽の構造と働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもって創育工夫している。 音楽の持つ諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質など感受したこととのかかわりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 歌詞の内容や曲想に関心を持ち、より豊かな表現となるように意欲的に取り組んでいる。
評価方法		実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	授業の観察 課題の提出と取り組み状況 定期考査

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	日本美術の鑑賞 (東大寺、興福寺、仏像の 種類、日本の文化遺産、世 界遺産等)	4	仏像の形や材料などの性質、顔や手の表情 や質感などを基によさや美しさなどを全体 のイメージで捉えることができる。伝統的 な日本の美術についての知識や理解を深め ることができる。	これまで受け継がれてきた表現の特質など から、仏像彫刻や建築物のよさや美しさを含 じ取り、美術文化の継承と創造などについて 考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ 方を深めることができる	日本の美術の造形的なよさや美しさに関心 を持ち、主体的に美術文化の継承と創造など について考えるなど、見方や感じ方を深める 鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
6 7	扇面点描画 修学旅行の思い出	12	修学旅行で学習してきた京都や奈良の日本 美術の良さや美しさを感じ、材料の特性や 効果を考えながら、見通しを持って創造的 に表すことができる。	日本美術の美しさを感じ、それを鑑賞する意 義について理解し、美術文化を味わい、感性 を豊かにして表現することができる。	日本美術の造形的なよさや美しさ、表現の特 徴、作者の思い等を味わい、美術文化を継承 することへの意義などを考え、作品を通して 伝えようとしている。
9 ～ 12	プッシュステンド 切り絵のステンドグラス	13	切り絵の技法を身に付け、丁寧な作業によ り、美しい作品を制作することができる。	切り絵に適した下絵を考え、ステンドグラス の制作に結び付けることが出来る。美しい色 合いを考えて制作することができる。	ステンドグラスや切り絵の表現のよさや美 しさを味わい、様々な作品を鑑賞しながら、 自分の表現に生かすことができる。
12	鑑賞「ゲルニカ」	1	作品が描かれた時代背景を知り、社会にお ける美術の力について考えることができ る。	造形的なよさや、美しさ、人物や情景、構図 や色彩等から作者の心情等を読み取り、作者 の表現の意図と創造的な工夫について考え ることができる。	美術の創造活動の広がりを考え、作品に込め られた作者の訴えや表現の意図等について 理解を深めることができる。
1 ～ 3	篆刻	5	篆刻の歴史や篆書体を学び、自身の印鑑と してふさわしい書体や鈕のデザインを考え 、様々な道具を使用して計画的に制作を 進めることができる。	材料のよさや美しさ、特性を生かしたデザイ ンを考え、使用する場面を考えながら、多角 的な視点でデザインを考え、計画的に制作を 進めることができる。	材料の石のデザインを考え、削ったり彫った りする中で、石材の加工技術、研磨作業に興 味を持ち、主体的に計画を進め、意欲的に作 業を進めることができる。
主たる評価材料			授業観察・作品・テスト・ポートフォリオ	授業観察・作品・テスト・ポートフォリオ	授業観察・作品・ポートフォリオ

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	＜体づくり運動＞ ラジオ体操・集団行動 柔軟運動・補強運動 新体力テスト(～6月)	・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて改善策を考え、運動に取り組んでいる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に関心をもち、体の動きを高めるために課題を見つけようとしている。 ・健康安全に気を配っている。
5～6月	＜陸上競技＞ 短距離走・リレー	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・滑らかな動きで走る、バトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・陸上競技に関心をもち、スピード、バトンパスの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、健康安全に気を配っている。
7～9月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・水泳に関心をもち、クロールや平泳ぎなどの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・水泳の事故防止に関する心得を遵守するなどルールやマナーを守り、健康安全に気を配っている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A 十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
方評法価		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7～9月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・水泳に関心をもち、クロールや平泳ぎなどの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。
9～10月	＜陸上競技＞ ハードル走・走り幅跳び	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・陸上競技に関心をもち、スピード、ハードリング、跳躍技術などを高めるために課題を見つけようとしている。
10～11月	＜バレーボール＞ パス・サーブ スパイク・ゲーム	・バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のパス、サーブ、スパイクの技術を身に付ける。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・バレーボールに関心をもち、パスやレシーブなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
10～11月	＜器械運動＞ マット運動 跳び箱	・器械運動の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・マット運動では、回転系や技巧系の基本的な技術を身に付ける。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・器械運動に関心をもち、技術を高めるために課題を見つけようとしている。 ・ルールやマナーを守り、健康安全に気を配っている。
11月	＜バスケットボール＞ ドリブル・パス・シュート ゲーム	・バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のドリブル・パス・シュートの技術を身に付ける。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・バスケットボールに関心をもち、ドリブルやパス、シュートなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
12～1月	＜ソフトボール＞ スローイング・キャッチング バッティング ゲーム	・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・相手に正確に送球できる、バットでボールをしっかりとらえることができるなど。基本的な技術を身に付ける。	・守備やバッティング、走塁などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・ソフトボールに関心をもち、守備やバッティング、走塁などの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	基本的な技術を身に付けている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A 十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身に付けている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12～1月	＜ソフトボール＞ スローイング・キャッチング バッティング ゲーム	・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・相手に正確に送球できる、バットでボールをしっかりとらえることができるなど。基本的な技術を身に付ける。	・守備やバッティング、走塁などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・ソフトボールに関心をもち、守備やバッティング、走塁などの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。
2月	＜バドミントン＞ ・ラリー・サーブ・試合	・バドミントン意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりして身に付ける。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・バドミントンに関心をもち、スマッシュやクリアなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
3月	＜サッカー＞ ドリブル・パス・シュート ゲーム	・サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のパス・トラップ・シュートの技術を身に付ける。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・サッカーに関心をもち、パスやレシーブなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
通年	＜保健分野＞ 調和のとれた生活 心身の発達と心の健康	・健康とは何かを考えたり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組んでいる。	・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	【知識】 ・身体には、多くの器官が発育し、様々な機能が発達する時期があること
	＜体育理論＞ 運動やスポーツの多様性	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。	・運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し取り組んでいる。	【知識】 ・運動やスポーツが多様であることについて理解している。
評価基準	B おおむね満足できる基準	基本的な技術を身に付けている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A 十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身に付けている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	＜体づくり運動＞ ラジオ体操・集団行動 柔軟運動・補強運動 新体力テスト(～6月)	・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて改善策を考え、運動に取り組んでいる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に関心を持ち、体の動きを高めるために課題を見つけようとしている。 ・健康安全に気を配っている。
5～6月	＜陸上競技＞ 短距離走・リレー	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・滑らかな動きで走る、バトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・陸上競技に関心を持ち、スピード、バトンパスの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、健康安全に気を配っている。
7～9月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・水泳に関心を持ち、クロールや平泳ぎなどの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・水泳の事故防止に関する心得を遵守するなどルールやマナーを守り、健康安全に気を配っている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心を持ち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A 十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心を持ち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
方評法価		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード 定期考査	授業観察 学習カード

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7～9月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・水泳に関心を持ち、クロールや平泳ぎなどの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。
9～10月	＜陸上競技＞ ハードル走・走り幅跳び	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・陸上競技に関心を持ち、ハードリング、跳躍技術などを高めるために課題を見つけようとしている。
10～11月	＜バレーボール＞ パス・サーブ スパイク・ゲーム	・バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のパス、サーブ、スパイクの技術を身に付ける。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・バレーボールに関心を持ち、パスやレシーブなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
10～11月	＜器械運動＞ マット運動	・器械運動の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。	・器械運動に関心を持ち、技術を高めるために課題を見つけようとしている。
9～10月	＜ソフトボール＞	・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や	・守備やバッティング、走塁などの自己の課題を	・ソフトボールに関心を持ち、守備やバッティン

月	スローイング・キャッチング バッティング ゲーム	行い方などについて理解している。 ・相手に正確に送球できる、バットでボールをしつかりとらえることができるなど。基本的な技術を身	発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	グ、走塁などの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、
評価基準	B おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A 十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード 定期考査	授業観察 学習カード

令和6年度 第3学年 男子 保健体育

3学期 124 世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価規準	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		知識・技能		
1月	＜バスケットボール＞ ドリブル・パス・シュート ゲーム	・バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のドリブル・パス・シュートの技術を身に付	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・バスケットボールに関心をもち、ドリブルやパス、シュートなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
2月	＜サッカー＞ ドリブル・パス・シュート ゲーム	・サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のパス・トラップ・シュートの技術を身に付け	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・サッカーに関心をもち、パスやレシーブなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
3月	＜バドミントン＞ ・ラリー・サービス・試合	・バドミントンの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・バドミントンに関心をもち、スマッシュやクリアなどの技術を高めるために課題を見つけようとして
通年	＜保健分野＞ 感染症の予防と健康を守る社会の取り組み 環境の健康への影響	【知識】 ・感染症には、様々な病原体が関係していること、病原体から体を守る仕組みがあること、様々	・感染症や健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・感染症とは何か、どんな特徴があるか、予防するためにはどんな対策があるかを考えるなどの学習活動に意欲的に取り組んでいる。
	＜体育理論＞ 文化としてのスポーツ	【知識】 ・スポーツが文化的意義をもっていること	・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断	・文化としてのスポーツの意義についての学習に積極的に取り組もうとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A 十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード 定期考査	授業観察 学習カード

学期	月	指導計画	評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	○授業オリエンテーション	主要な材料や加工の特性等の原理・法則を理解している。 教科書を読み、材料の製造や加工方法等の基礎的な技術の仕組みを理解している。 設計の考え方や手順を理解している。 実習の安全な作業の進め方を身に付けている。 安全・適切に材料取り、部品加工、組立て・接合、仕上げや、検査・点検等ができる。 材料と加工の技術が、生活や社会に果たす役割や影響について理解している。 材料と加工の技術の概念を理解している。	材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて、生活の中から問題を見いだして課題を設定している。 課題を解決するために、条件を踏まえて適切な材料や加工法を選択し、構想を具体化して設計や計画をまとめている。 設計・計画に照らして、製作の過程を評価、改善及び修正している。 より安全な生活や社会の実現に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な技術の在り方や展望について考えている。	進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。 よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。
	5	A 材料と加工の技術 1章 つくって学ぼう ①材料の技術と加工の技術 ②材料の特性を調べよう ③問題を解決する工夫を考える ④安全な進め方を知ろう ⑤つくってみよう			
	6				
	7	作品製作 鋳造によるキーホルダーづくり			
2	9		生物育成に関する基本的な知識・原理を理解している。	技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 情報の技術の見方・考え方を働かせて、地域社会の中から問題を見いだして課題を設定している。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって知的財産を創造し、他者の考え方や捉え方も知的財産として尊重し、またそれらを保護・活用しようとしている。 問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
	10				
	11				
3	12	D生物育成の技術 1章 つくって学ぼう ①生物を育てる技術を見つけよう ②生物を育てる技術を知ろう ④育ててみよう ④生物を育てる技術の工夫を調べてみよう ⑤社会の発展と生物育成の技術	生物育成に関する基本的な知識・原理を理解している。	技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 情報の技術の見方・考え方を働かせて、地域社会の中から問題を見いだして課題を設定している。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって知的財産を創造し、他者の考え方や捉え方も知的財産として尊重し、またそれらを保護・活用しようとしている。 問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。
	1				
	2				
	3				
評価方法・評価資料			○プリント・小テスト ○定期考査 ○授業内での作品・実技テスト	○プリント・レポート・活動報告書 ○定期考査の記述内容 ○授業内での作品など	○プリント・レポート・活動報告書 ○定期考査の記述内容 ○授業内での作品など

年間指導計画			観点別評価の規準			
学期	月	単元・章・節	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学 期	4	B 衣食住の生活 7持続可能な食生活	・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児の心身の発達の概要を理解している。 ・基本的な生活習慣の重要性について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 ・幼児の生活に役立つものの製作に対する基礎的な知識や技能を身につけている。 ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。 ・幼児の心身の発達に応じた話しかけや接し方、遊び方の工夫について理解している。	・持続可能な食生活に向けて、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、持続可能な食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
	5	A 家族・家庭生活 2 幼児の生活と家族 ① 幼児のころと今の自分 ② 幼児の体の発達 ③ 幼児の心の発達 ④ 生活習慣の習得 ⑤ 幼児と遊び ⑥遊びを支えるもの ○幼児のおもちゃを作る				・幼児の生活について関心をもち、課題を見つけようとしている。 ・幼児に関心をもって、学習活動に取り組もうとしている。
	6					
	7					
2 学 期	9	3 幼児とのかかわり ⑦子どもを取り巻く環境 ⑧幼児とふれあおう！		・幼児の心身の発達に応じた遊びや遊び道具、遊び方について工夫している。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
	10					
	11					
12						
3 学 期	1	4 家庭生活と地域のかかわり	・幼児の発達を支える家族の役割について理解している。	・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・幼児の生活を見直し、課題について自分なりに工夫したり新たな方法を考えたりしている。	・よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
	2					
	3					
評価方法			・作品 ・定期考査 など	・課題 ・提出物 など	・振り返りカード ・ポートフォリオ など	

令和6年度 道徳3年「きみが いちばん ひかるとき」 124世田谷区立砧中学校

シー ズン	ユニ ット	月(週)	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
シー ズン1 志をもって	最上級生という自覚をもって行動する	4月(2週)	【内容項目を限定しない】 1 道徳の授業を始めよう！	道徳で何を学ぶのか、どのように学ぶのか、なぜ学ぶのか、どうしていっしょに学ぶのかについて考えさせながら、1年間の道徳の学びの見通しをもたせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていくとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・大切にしている自分の感じ方・考え方、これから伸ばしていきたい心について整理し、友達の意見を聞くことで、自分と違う他者の感じ方・考え方に気づき、自分の考えを広げることができたか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・何を学ぶか、どのように学ぶか、なぜ学ぶかを踏まえ、なぜいっしょに学ぶのかについて、自分なりに考え、授業で大切にしたいことについての見通しがもてたか。
		4月(3週)	【B(7)礼儀】 2 礼儀正しさとは	礼儀正しい言葉遣いやしぐさを書き出したり、柔道・大野将平選手のオリンピックでのエピソードを読んだりすることを通して、礼儀正しい行動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・マップへの記入や大野選手のオリンピックでのエピソードを通して、礼儀のもつさまざまな側面について考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・マップへの記入やクラスでの話し合いを通して、自分自身はいつも礼儀正しい行動が取れているかと振り返り、礼儀正しさについて自分のこととして考えようとしているか。
		4月(4週)	【B(6)思いやり、感謝】 3 背番号 10	挫折を乗り越えて野球部のキャプテンとしての役割を果たす「僕」の物語を通して、自分と周りの人々がどのような思いで関わっているのかを考えさせ、思いやりや感謝の念をもって他者に向き合おうとする実践意欲や態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・登場人物それぞれの立場の考えにふれ、相手の立場を思いやって行動することについて、さまざまな角度から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・主人公と自分とを重ね合わせることで、自分と自分を取り巻く他者とが、どのような思いで関わっているかを考えようとしているか。
		5月(2週)	【C(10)遵法精神、公德心】 4 二通の手紙	規則より自分の思いを優先させたために起こったトラブルを描いた物語を通して、規則は何のためにあるのかを考えさせ、規則を守って行動しようとする判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公の思いやクラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ、規則の意義や、それを守ることの難しさ、大切さなど、さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・本教材を通して自分自身のこれまでの生活を振り返ることから、自分に関わる法や規則の意義を見つめ直し、それを捉えようとしているか。
		5月(3週)	【D(19)生命の尊さ】 5 あの日 生まれた命	東日本大震災の被災者への支援プロジェクトを巡る実話を通して、命の尊さについて考えさせ、自他の生命を尊ぶ心情を育む。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・紹介されている人物それぞれの思いや、クラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ、自他の生命の尊さについて、その連続性や有限性など、さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分の経験を振り返ることで、自分も他者もかけがえのない尊い存在として捉え、自分や他者の生命を大切にすることについて考えを深めようとしているか。
		5月(4週)	【A(1)自主、自律、自由と責任】 6 三年目の「ごめんね」	修学旅行中、周囲になじめない同級生に一度は声をかけ、いっしょに行動し始めたものの、友人の目を気にして声をかけるのをやめた主人公の姿を通して、自分で考え誠実に行動するとはどういうことかについて考えさせ、誠実で責任ある行動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・自分で考え誠実に行動することについて、登場人物の姿や自分の経験、友達との意見交流を踏まえて、さまざまな角度から考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・登場人物の姿にふれて自分の思いや言動を見つめ、自分で考え誠実に行動するために、自分自身が大切にしたいことについて考えようとしているか。
シー ズン1 志をもって	いじめを許さない心について考える	6月(2週)	【C(11)公正、公平、社会正義】 7 小さな出来事	過去に自分が行った不正な振る舞いを回想する人物を描いた鲁迅の小説を通して、誰に対しても公平に接するためにはどんな考え方が必要かを考えさせ、公正、公平な社会を築いていくこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・グループやクラスでの話し合いを通して、公正、公平な態度で人と接する際に必要な考えについて、さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・主人公の考えや思いにふれ、自身の日々の生活を振り返り、自分が誰に対しても公正、公平に接することについて考えようとしているか。
		6月(3週)	【C(13)勤労】	末期がん患者が過ごすホスピスで、「リ	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
	将来を思い描く		8 「リクエスト食」を支える	クエスト食」の取り組みに携わる管理栄養士と調理師の姿を通して、「働く」この意味について考えさせ、他者や社会に貢献しながら自らの生き方を充実させようとする心情を育てる。	- 教材や話し合いを通して、働くことには、社会貢献や自分自身のやりがいといったさまざまな面があることについて考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 働くことが人生に何をもたらすのかについて、これまでの自分の考えや、自分の将来の生き方などと照らし合わせながら、考えを深めようとしているか。
		6月(4週)	【D(21)感動,畏敬の念】 9 サグラダ・ファミリア——受け継がれていく思い	サグラダ・ファミリアの建設に携わる人々に関する文章を通して、人間の力を超えたものや時を超えてつながる思いを深く考えさせ、美しいものや気高いものを感じ取る心情を育む。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 外尾さんの思いにふれたり、話し合いをしたりすることで、美しいものや気高いものに深く心が動くことについて、さまざまな角度から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 自分の経験を振り返り、自分が美しいものや気高いものに心を動かすことについて考えを深めようとしているか。
		7月(1週)	【A(5)真理の探究,創造】 10 鉄腕アトムをつくりたい——人工知能研究は人間探究	筆者の人工知能研究にかける思いをつづった文章を通して、知的好奇心をもって真理を探究することのおもしろさと可能性について考えさせ、積極的に学び、工夫して新しいものを創造していくというとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 教材に描かれた筆者の経験や考え方を基に話し合い、友達の見聞を聞きながら、さまざまな視点から、真理を探究する心について考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 自分の経験や興味・関心を振り返り、真理を探究する心やものを創造するために大切な心について、自分のこととして考えようとしているか。
		7月(2週)	【A(3)向上心,個性の伸長】 11 がんばれ おまえ	体面を繕うあまり、内心に不安を抱える生徒を描いた物語を通して、「自分」について考えさせ、自己を見つめ、充実した生き方をしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 主人公の少年の思いにふれ、クラスでの話し合いなどを通して、人のもつさまざまな側面について考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 物語の少年と自分自身とを重ね合わせることによって、自分にも少年のような側面がないかと、自分自身について見つめているか。
シーズン2 広い視野で	他者と共に生きる社会を思い描く	9月(1週)	【B(8)友情,信頼】 12 私がピンク色のキャップをかぶるわけ	水泳の全国大会をを目指す生徒とそのライバルとの交流を描いた生徒作品を通して、友達存在について考えさせ、深い友情や信頼関係を築いていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 主人公とMの間で結ばれた友情や、話し合いを通して多様な考えにふれ、友達という存在について、さまざまな角度から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 主人公にとっての友達という存在について考えることで、自分にとってもそういう存在はいるかと、自分にとっての友達という存在について考えを深めようとしているか。
		9月(2週)	【B(9)相互理解,寛容】 13 ソーシャル・ビュー——見えない人と楽しむ美術鑑賞	「ソーシャル・ビュー」の活動が大切にしていることを通して、違う個性があることによって生まれてくる豊かさやおもしろさについて考え、人間が相互に個性や立場を尊重し合いながらよりよく共生していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 教材を基に話し合い、他者との違いを生かしていく社会のよさについての多様な見方や考え方にふれ、自他の違いを生かすことのよさを考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 普段の生活の中で、他者から学んだことや互いの立場や考え方を尊重し合えたことなどを振り返り、相互理解について自分のこととして考えようとしているか。
		9月(3週)	【D(19)生命の尊さ】 14 命の選択	祖父の意思に反して延命措置を施すことについて葛藤する家族の姿を描いた文章と、尊厳死に対する複数の立場からの新聞投稿を通して、命について多面的・多角的に考えさせ、生命を尊ぶ心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 教材に書かれた考えにふれ、話し合いなどを通して、生命の尊さについてさまざまな面から捉えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 - 主人公と自分とを重ね合わせながら、尊厳死の是非について自分なりに考えることで、自分が生命を大切にすることについて考えをもとうとしているか。
		9月(4週)	【C(12)社会参画,公共の精神】 15 一票を投じることの意味	選挙に関心をもち始めた生徒を描いた物語と、選挙の意味について書かれた説明文を通して、よりよい社会を実現するために大切なことについて考えさせ、社会や公共の問題に目を向け、参画していくための判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 - 話し合いなどを通して他者の考えにふれることで、これから選挙権をもつまでの間、どのようなことができるか、さまざまな角度から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 3年後には投票権をもつことを自覚することで、選挙に対する考えを振り返り、自分がよりよい社会をつくることについて考えようとしているか。

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
シーズン2 広い視野で	他者と共に生きる社会を思い描く	10月（1週）	【C(10) 遵法精神、公德心】 16 闇の中の炎	既存の芸術作品を参考にして自分の作品を描いたことに後ろめたさを感じている生徒の物語を通して、法やきまりを守ろうとする心について考えさせ、規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・法やきまりに従わないことで生じる、良心の呵責や周囲への影響など、さまざまな問題について考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・主人公の思いにふれ、自らの規範意識について振り返ることで、自分が法やきまりを守ることにについて考えようとしているか。
	歩いてきた道を振り返る	10月（3週）	【C(11) 公正、公平、社会正義】 17 ぼくの物語 あなたの物語	黒人作家ジュリアス・レスターの人種差別問題についてのメッセージを通して、差別や偏見のない社会を築くために大切な心について考えさせ、公正、公平で、社会正義に基づいた行動を取っていこうとする判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・差別や偏見をなくすために大切な公正、公平な考え方について、教材や他者の意見など、さまざまな視点から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・差別や偏見のない社会をつくるための、一人一人がもつべき考えや行動について、自分のこととして捉え、考えようとしているか。
		11月（1週）	【A(4) 希望と勇氣、克己と強い意志】 18 私の再出発	78歳から81歳まで夜間学級で学び、卒業後も学び続けよう決意する見目律子さんの作文を通して、目標をもって学び、困難を乗り越えて、自分を高める喜びを実感して生きていこうとする実践意欲と態度を育む。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・筆者の見目律子さんの思いや、クラスの話し合いで他者の多様な意見にふれ、学ぶことや自分を高めることの意義についてさまざまな視点から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・現在の自分の学びに対する感情や考えについて振り返り、困難や逆境に直面しても、目標をもち続けて学び、自分を高めて生きていくことについて考えようとしているか。
		11月（2週）	【D(22) よりよく生きる喜び】 19 足袋の季節	つり銭をごまかし、それを償うことができなかった過去のことを振り返った随筆を通して、自分の弱さや醜さを見つめてそれを乗り越えることの大切さについて考えさせ、誠実に生きようとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公「私」の思いやクラスの話し合いで他者の多様な考えにふれ、人が弱さや醜さ乗り越えていこうとする強さをもつことについて、さまざまな視点から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・教材や、現在の自分自身がもつ弱さや醜さについて振り返ることから、よりよく生きることの難しさやそれを乗り越えていこうとする気高さを、自分のこととして捉え、考えようとしているか。
		11月（3週）	【C(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】 20 障子あかり	照明デザイナーの石井幹子さんが障子あかりについて述べた文章を通して、日本の文化を知り、継承していくことの大切さについて考えさせ、伝統と文化を尊重していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・外国の文化と自国の文化のそれぞれを対比することで、自国の伝統文化のよさについて、さまざまな角度から見つめようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・筆者の思いにふれ、自分自身の生活と日本文化とを関連させながら考え、自分が伝統や文化を尊重することについて考えようとしているか。
		11月（4週）	【C(14) 家族愛、家庭生活の充実】 21 家族って？ 家庭って？	家族や家庭の役割を、家族のそれぞれの立場から考えることを通して、家庭での自分の役割についての考えを深め、家族の一員としての自覚をもって、より充実した家庭生活を築こうとする心情を養う。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・家族関係を、子供の視点だけでなく家族のそれぞれの立場について考え、家族の在り方について考えを深めることができたか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・家庭での自分の役割について、家族の一員としての自覚をもって役割を果たし、家族を支えていこうとする心情を養うことができたか。
		12月（1週）	【D(20) 自然愛護】 22 海とストロー	マイクロプラスチックのことを知り、それについて考える「菜月」への自我関与を中心とした学習を通して、人間と自然との関わりについて考えを深め、進んで自然環境を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公「菜月」の思いや他者の考えにふれ、人間と自然との関わりで何を大切にすべきか、さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・主人公「菜月」の経験と自分自身の自然に対する経験を重ねつつ、今までの自らの自然に対する考え方や態度を振り返り、一人の人間として自然とどう関わっていくかを考えようとしているか。
		12月（2週）	【C(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】 23 好いとっちゃん、博多	郷土を愛し、その発展に尽力した西島伊三雄さんの思いや願いについて書かれた文章を通して、郷土と自分との関わりについて考えさせ、郷土に対する認識を深め、郷土を愛し、その発展に努めようとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・自分を育んでくれた郷土の伝統や文化を見つめ、その伝承に関わった人々の生きざまを、さまざまな視点から学ぼうとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・先人がたすきをつないでくれた伝統や文化に、自分はどうか関わっていききたいか、将来の生き方に重ねながら考えようとしているか。

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
		12月 (3週)	【C(18)国際理解, 国際貢献】 24 希望の義足	ルワンダ内戦で負傷した人々を支援するプロジェクトを立ち上げた吉田真美さんらの活動について書かれた文章を通して、世界で日本人として行動するのに大切なことは何かを考えさせ、国際理解や国際貢献に努めようとする実践意欲や態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・他国の支援のしかたについて、支援する側からだけでなく、支援を受ける側の思いや願いをくんで考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分もグローバル化した社会の一員であるという自覚をもち、他国の人々と共に生きるために必要とされることを、自分の事として考えようとしているか。
シーズン3 未来を切り開く	新しい進路に向かって自分をみつめ直す	1月(2週)	【A(4)希望と勇気, 克己と強い意志】 25 『落葉』——菱田春草	日本画に新しい画法や考え方をもたらした菱田春草の生涯を描いた文章を通して、信念や意志について考えさせ、逆境にあっても希望や強い意志をもって生きていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・困難や失敗を乗り越えて、理想や目標を達成しようとすることの意義について、さまざまな面から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・理想や目標を実現することの困難さを理解したうえで、失敗や挫折があっても希望や勇気をもって、その達成のために努力し続けることの大切さに気づいているか。
		1月(3週)	【A(2)節度, 節制】 26 小さいこと	自分への「しつけ」として便所の草履をそろえるという習慣をつづった随筆を通して、自らの生活を振り返り、小さなことを継続していくことの尊さについて考えさせ、よい生活習慣を続けていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・望ましい生活習慣を身につけることの有益性について、心身の健康という面だけでなく、自分自身の人生を豊かにするなど、別の面からも考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分の普段の生活のしかたを振り返り、改善すべき点を見直し、望ましい生活習慣を積極的に築いていこうとしているか。
		1月(4週)	【B(9)相互理解, 寛容】 27 恩讐の彼方に	贖罪のために難事業に取り組む僧と、彼に復讐を企てる若者との葛藤を描いた小説を通して、「寛容の心」について考えさせ、他者の立場や考え方を尊重し、理解し合おうとする心情を育てる。また、人間には、弱さや醜さを克服し気高く生きようとする心があることを理解し、よりよく生きることに喜びを見いだそうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・「寛容の心」とはどういう心かについて、また、人間として「よりよく生きる」ための在り方とはどういうものかについて考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・他者に対して寛容な心をもって理解し合おうとすることや、弱さや醜さと向き合い、よりよく生きようとすることを、これからの生活に生かそうとしているか。
		2月(2週)	【C(15)よりよい学校生活, 集団生活の充実】 28 巣立ちの歌が聞こえる	卒業式を前に自分たちの学校を意識し、自主的に校舎を掃除したり修理したりした生徒たちの物語を通して、よい校風を作り、継承していくために大切なことは何かを考えさせ、学校生活や集団生活を充実させていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・学校やクラスで自分の役割や責任を自覚することの意義について、集団生活の充実や自分自身の向上につながるなど、さまざまな面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・登場人物の思いや行動を自分に置き換えて考え、自分の学校をよりよくするためにどうすればよいのかを考えようとしているか。

シー ズン	ユニ ット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
		2月(3週)	【A(3) 向上心、個性の伸 長】 29 先人の言葉 ——「論語」	「論語」の七つの章句を読むことを通し て、自分を見つめ、輝かせることについ て具体的に考えさせ、向上心をもって、 充実した生き方をしようとする心情を育 てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・自分と友達との「論語」の言葉に対する感じ方や意味の捉え方の違いを理解し、自分の考えを広げたり深めたりしようとし ているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・「論語」の中の言葉に照らして、現在の自分や将来こうありたいという自分を見つめ直し、自己の向上を図ろうとしているか。
		3月(1週)	【D(19) 生命の尊さ】 30 命と向き合う	生命誌研究者の中村桂子さんによる、命 に関する文章を読み、話し合うことを通 して、生命の尊さについて考えさせ、生 命を尊ぶ心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材やクラスでの話し合いを通して、命にはさまざまな側面があることを捉えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・これまでの自分の考えを振り返りながら、かけがえのない命を大切にすることについて、考えを深めようとしているか。
		3月(2週)	【内容項目を限定しない】 31 道徳の学びを振り返 ろう	これまでに記入した「学びの記録」や「手 紙～拝啓十五の君へ～」の歌詞を基に、 1年間の道徳で学んだことを振り返り、 これからの自分の生き方について考えを 深め、学んだことを生かしていこうとす る実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・1年間の道徳の学びをさまざまな視点で振り返るとともに、友達の思いも知ることで、道徳的な価値やその学びの大切さにつ いて考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分の1年間の道徳の学びを振り返りながら、自己の成長や考えの深まりについて考えようとしているか。